

令和7年度第3回石巻市総合計画審議会 会議録

■日時 令和7年8月20日（水） 14時～15時45分

■出席者 別紙のとおり

■会議内容

1 会議開催について

・委員数20名に対して17名が出席しており会議は成立

2 開会あいさつ

(会長あいさつ)

皆様こんにちは。総合計画審議会については、令和7年度に第3回、令和6年度に3回実施の計6回開催しており、ほぼ最後の案を今回事務局からいただいたというところでございます。皆様、まず様々御議論いただきましてありがとうございました。本日は最終チェックという形になりますので、また色々御意見をいただいた上で、最後の調整ということでやっていければと考えておりますので、今日もよろしくお願いたします。以上でございます。

(委員あいさつ)

今までずっとオンラインで参加させていただいておりましたが、タイミングが合いまして、今日この現場に伺うことができまして嬉しく思っております。議論にはしっかり参加してきたつもりでございますけれども、やはり顔を合わせた方が、ニュアンスも含めてよく分かるということで、今日もしっかり議論に貢献したいと考えております。本審議会の委員として以外にも、御紹介いただきましたように、DX推進アドバイザーとして石巻市行政のデジタル化を中心に昨年からやらせていただいております。いろいろお手伝いもしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

3 議題

(1) 第2次石巻市総合計画後期基本計画（最終回最終案）について（資料1～3）

①第1章について

(委員)

KG IとかKPIという言葉は、皆さんが分かるような略語なのではないでしょうか。これを出されたとき、KG I、KPIとは何なのかと思うのではないのでしょうか。こちらについて、最初に説明があったほうがいいのではないのでしょうか。

(事務局)

38 御指摘いただいたKGI、KPIにつきましては、今回の後期計画の肝でございます  
39 す。本日配布したA3横のカラー刷りの資料を御覧いただきたいと思ひます。この表  
40 を御覧頂くと、まず左側に第1章がありまして、その次に6節に分かれております。  
41 一番上がこれまで私が説明したところですが、目指す姿という多くの住民参加  
42 により地域コミュニティが活性しているまちを達成するための目標がKGIになって  
43 いて、この表の通り50%を目指すというのがこちらの区分の目標値です。それを達  
44 成するためには、この青い細節の地域における交流事業への参加割合を高めないと  
45 いけないし、町内会自治会への加入率を高めないといけない。逆にこれが高まれば、地  
46 域コミュニティが活性化しているまちになるという関連性、繋がりがあるといのが  
47 このロジックモデルのKGI、KPIです。市民の皆さんに伝わるような説明につい  
48 ては、議会からも工夫が必要であると言われており、その周知方法については今後検  
49 討したいと思ひます。

50 (委員)

51 略語の正式な意味をすぐ見て分かるように教えて欲しい。前に来たときにKGI、  
52 KPIが出てきたなと思ひて資料でもう1回探したが、どこにも意味が書かれていな  
53 い。これは他の市民の方々が見たときに、私と同じような思いをする人がいるのでは  
54 ないかと思ひます。

55 (事務局)

56 KPIはKey Performance Indicator、KGIはKey Goal Indicatorの略となつて  
57 おります。

58 (会長)

59 説明は最低必要ですし、最初の方に書いた方がいいと思ひます。最初に出てくる前  
60 に、この資料の見方として書いておいた方がいいのではないかという御意見でござ  
61 います。

62 (委員)

63 7ページの持続可能な公共交通ネットワークについて、一番本題になるこの審議会  
64 最終案の中の、33ページにも関わってくることとなりますが、施策の中に「通勤に  
65 利用しやすい公共交通システムの構築を図る」ということが書かれていますが、「通  
66 勤・通学」と入れてはどうかと思ひました。先般、中学3年生の子供たちの見守り活  
67 動に行ったときに、その子供から、私は志望校はあるが、お兄さんが入っている高校  
68 と別の高校になると、送り迎えができないのでそこに入りなさいとお母さんから言わ  
69 れたという話を聞きました。もちろんバスが常に走っている地域ではないので、あな  
70 たが行きたいという高校ではなくて、お兄さんが入っている高校に入りなさいと言わ  
71 れて、私は今受験勉強しているけれども、とても悲しいという話をされた。やはり通  
72 勤はもちろんですが、通学もとても大切なことで、33ページに子供たちの声で交通  
73 の便を良くして欲しいとありますが、すごく切実な願ひではないかと思ひます。「通勤・  
74 通学」と改めて施策名に足していただくことによって、選ぶ学校の範囲が広がるとよ

75   いと思ったので、一言意見を述べさせていただきました

76   (事務局)

77   K P Iについて、通勤に利用しやすい公共交通システムの構築を図るということで  
78   通勤にしておりますが、この部分については、K P Iの目標の置き方、指標の設定の  
79   仕方によって、この7ページのK P Iの指標名を見ていただくと、就業者人口カバー  
80   率の範囲での設定になっているので、この施策の部分についてはあえて通勤という形  
81   になっています。御指摘の「通学」も付け加えるということは重要な意見になるの  
82   で、この指標を変えるのは難しいとは思いますが、今後の個別計画、あるいは主な取  
83   組での展開については、通学も意識した形でできるように担当課に伝えたいと思いま  
84   す。

85   (委員)

86   就業者人口カバー率について、「人口減少の中でもバス停及び駅からの圏域内の人  
87   口22,356人を維持することを目指す」と書いてあるが、この数字の根拠を教え  
88   てもらいたいです。

89   (事務局)

90   こちらについては、石巻市の公共総合交通計画から連動するものでございます。こ  
91   のカバー率は、駅については500メートル、バス停については250メートルとい  
92   う範囲の中での指標になっております。人口減少の中においても持続可能な公共交通  
93   を維持できるということで、22,356人という人数を記載している状況です。

94

## 95   ②第2章について

96   (委員)

97   今日からほぼ5日後には答申されるという話なので、どうこうしろという話ではな  
98   いのですが、13ページの指標のところの主な取組、本編でいいますと47ページに  
99   なるが、47ページは赤字で追加された項目として書いてあるので、何かないと思いま  
100   した。今までなかった部分ですが、この「石巻港を核とした物流拠点都市の形成に取  
101   り組みます。」という部分は、何かがあって、書くところがここしかなかったので、  
102   ここに書くことになったのか。今回追加された理由があれば教えてもらえればと思  
103   います。

104   (事務局)

105   後期計画につきましては、市の最上位計画というところで、市長の重点施策や思い  
106   も盛り込み、反映できるところについては反映させていただいた部分でございます。

107   「石巻港を核とした」という部分については、6月の第2回定例会の中で所信表明を  
108   行っていますが、その中で強くお伝えしていた部分でございます、それを位置付け  
109   たという格好になっています。

110   (委員)

111   少し唐突な感じがして何か他に入れられるところがあったらいいなと思って指摘さ

112 せていただきました。

113 (会長)

114 ちなみに商工業の振興じゃないのでしょうか。ここでいうと25ページに入るわけ  
115 ではなくて、都市機能ということでよろしいのでしょうか。

116 (事務局)

117 「石巻港を核とした」という部分から、都市機能に着目して整理いたしました。商  
118 工業につきましては、本取組と関連しておりますので、記載した範囲の中で様々な事  
119 業を展開してまいります。

120

### 121 ③第3章について

122 (委員)

123 17ページの安心して妊娠出産に関する部分で、今石巻市立病院に産婦人科はある  
124 んでしょうか。

125 (事務局)

126 ございません。

127 (委員)

128 今から結婚してお子さんを産む若い方々からは、やはり産婦人科が少ないという話  
129 を伺います。確かに個人の病院は何件かありますが、日赤は第三次の救急病院なの  
130 で、やはり二次の市立病院だと思うんですけども、そこに産婦人科を誘致して  
131 いただきたいというのがお願いです。ぜひ具体的な取組の中に、産婦人科誘致を  
132 前にも確か何回か試みたことがあったと思うんですけども、先生との条件が合わ  
133 なかったという点もあったみたいなのですが、ぜひ二次の病院である市立病院に産婦  
134 人科を設置していただきたい。大きい病院が日赤しかないというのはとても怖い。実  
135 際、栗原市も産婦人科のことで結構様々あったようで、ぜひお願いしたいと思いま  
136 す。

137 (事務局)

138 市立病院だけではなく、今石巻市の中では、特に東部地区への産婦人科誘致のよう  
139 なところで具体的な取組を展開しております。主な取組の中で、具体的には出ていな  
140 いところですけども、20ページを御覧いただきますと、健康推進課で担当となっ  
141 て取り組んでいます。KPIの2つ目の医療体制においては、地域医療あるいは医  
142 師、または法人を支援しますというところにありますので、この中でこれからも取り  
143 組んでいく内容としています。

144 (委員)

145 ありがとうございます。ぜひお願いします。なお、栗原市では、新しく病院を栗原  
146 市内に設置した場合に、1病院につき1億円の助成金を出すというような具体的な支  
147 援を行っている。ですから具体的に、前を出して進めていただければと思います。

148 (事務局)

149 今の話の後で言いづらくなっただけですけど、石巻市では5千万円を助成しており  
150 ます。

151 (委員)

152 18ページの要介護認定率と在宅生活高齢者率の目標設定について、他の指標は全  
153 部何らかの理由や根拠があり、それらしい内容が書いてあるんですが、この部分が気  
154 持ち以上のような感じになっています。必ずしも根拠が必要というわけではないんで  
155 すが、97.15とか23.3等細かい数字を提示しているので、何かあるのかなとい  
156 う質問です。

157 (事務局)

158 今の意見を真摯に受けとめましてちょっと担当課に確認して、出せるものについて  
159 はもう少し深くお示しし、見直しが必要であればしたいと思います。

160

#### 161 ④第4章について

162 (委員)

163 28ページのKPIの下の段の宿泊観光客数のところで、単年度で24万人の宿泊  
164 者がいるわけですが、これは単なる宿泊者だけであって、スポーツイベント等の宿泊  
165 数は入っているのでしょうか。

166 (事務局)

167 この部分については石巻市内の宿泊施設への調査で数字が積み上がっていますの  
168 で、理由がスポーツでもここに入っている数で試算されていると思います。

169 (委員)

170 石巻でイベントを行っても、宿泊は隣の東松島、そして松島町、場合によっては仙  
171 台から通うということもあるので、せっかく、イベントを企画しても観光客数、宿泊  
172 数が流れるということは、企画した側からすると非常に残念な数字なので、ぜひ取組  
173 を考えていただきたいと思います。

174 (会長)

175 そういうイベントを朝8時から開始するなど、石巻市内に泊まらざるをえないよう  
176 な形にすることも検討してもいいかもしれません。

177

#### 178 ⑤第5章について

179 (委員)

180 34ページの第2節の社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実のKGI（客観）  
181 のところに、全国学力学習状況調査正答率が全国平均以上の学校の割合が単年度で示  
182 されております。これが、相对評価になるとと思いますが、次のKPIの標準学力調査  
183 において達成率が向上した児童生徒の割合、これはそれぞれの児童生徒の力に応じた  
184 達成率がどうであったかということを指標に上げているものだと理解しています。学  
185 力向上にも関わっているのですが、その他に全国学力学習調査の全国との乖離がどう

186 だったかということや、石巻市独自で実施している学力調査の達成率の変遷について  
187 は、それぞれの事業の指標としてそれを目指しているということで理解してよろしい  
188 でしょうか。その一部代表的なものがここに載っているということでよろしいでしょ  
189 うか。

190 (事務局)

191 まずK P Iに設定している標準学力調査においては、学校ごとに行っているという  
192 部分で、全国学力学習調査のように学年を設定して行っているものではないというこ  
193 とでございますので、このK P Iで設定しているそれぞれの個別の学習の結果が全国  
194 学力学習調査へ結びつくという部分でこちらとしては設定しているという内容です。

195 (委員)

196 そうするとこの他にも色々な目指す方向とか達成率とかを設定した事業があると思  
197 いますが、これはその中の代表的なものであると理解してよろしいでしょうか。もっ  
198 と色々な指標がそれぞれの事業であると思うのですが、それでよろしいでしょうか。  
199 要約すると、すべての事業について詳細にわたって、この総合計画の指標に載せてい  
200 るってということではないという理解してよろしいですね。

201 (事務局)

202 そのとおりです。

203 (委員)

204 4の地域ぐるみで子供を育てる教育活動の推進のK G I（客観）の目標値の考え方  
205 というところで、若干この記述がメモ書きのような感じで、よく分からないです。西  
206 暦と和暦も混在していて、少しわかりにくいと思います。他のところはもう少し丁寧  
207 に書いてあるんですけど、この部分は若干分かりにくいという気がしたので分かり  
208 やすくしていただければと思います。

209 (事務局)

210 御指摘を踏まえましてもう少し丁寧な記載にしたいと思います。ありがとうございます。  
211 ます。

212

## 213 ⑥第6章について

214 (委員)

215 42ページの細節の部分で石巻市の人口の内容が書かれているが、以前お話した際  
216 に、石巻市の人口と、市の職員の比率が静岡県焼津市を目標としていると聞いたので  
217 すが、その人数の中での目標数値でしょうか。

218 (事務局)

219 こちらの類似団体については、1つだけではなく、山口県の周南市ですとか、複数  
220 あり、それらの平均ということで、焼津市だけを見ているわけではございません。

221 (委員)

222 この削減人数も平均の数字ということでしょうか。

223 (事務局)

224 一概に平均というわけではありませんが、市域の面積、環境、人口規模については  
225 先ほど申した山口県の周南市と非常に類似している。石巻がこの類似団体で比較する  
226 と、職員数が一番多いのが石巻市。その次が周南市で、市の平均の中で200人から  
227 100人を設定したという状況になっています。

228 (委員)

229 今のところの一つ上のKPIの財政調整基金の話ですが、前回は毎年20億円ずつ  
230 切り崩してくということでしたのでいいのでしょうかと聞きましたが、修正されていないとい  
231 うことはそうならざるを得ないということだと思いますが、指標と少し関係しないよ  
232 うな話ですけど、少し気になっていることがあります。今日指標の話しかしない  
233 と思うので、今変更しろという話ではないのですが、財政調整基金をずっと切り崩  
234 していくしかないという状況を考えると、この総合計画には様々な重点施策があり、  
235 KPIやKGIがあり、様々な施策がこの下にあり、さらに取組が連なっていくと思  
236 いますが、最近、市の職員の方と話をしていると、二言目にはお金がないからできま  
237 せんという話しか聞こえてこない。今度は総合計画で重点施策などを決めていくとい  
238 うことであれば、本編の重点施策を1番から4番というふうに書いてあると思いま  
239 す。選択と集中とまでは言わないが、絶対、役所としてやらなければいけない事業が  
240 あるので、今回ここに連なっているKPI、KGIは、要はグラデーションがないと  
241 いうか、並べてあるだけのような気がしていて、もしその重点施策に書いているよう  
242 なものと、これは連動しているといった表示をして整理すれば、市の職員の方々も、  
243 これは重点施策だからここにやらなければいけないとか、そういうことが言えるよう  
244 な総合計画にさせていただいた方がいいのかなと思ひまして、この財政調整基金のこ  
245 ころでいう話ではないかもしれませんが、この数字は気になるので、意見を述べさせて  
246 いただきました。

247 (事務局)

248 まず、今回の後期基本計画については1章から6章の体系には手を加えていま  
249 せん。その中で基本構想からの流れで今回きているが、前期計画を設定したときも、こ  
250 の6章については、行財政の部分なので、内部的な分野を入れる、入れないというこ  
251 ところでは、全国的には数少ないという部分でしたが、復興からの転換の段階では、行  
252 財政などまで踏み込まないと、持続可能な市政運営を行うことができないというこ  
253 とで、この第6章を設定した経過がございます。市の職員の対応としてお金がないとい  
254 うのはまた別な話もあるかもしれませんが、計画としては、財政比率を向上させなが  
255 ら、施策運営をしていくというのが、こちらの前期後期の計画だと感じております。  
256 御指摘のあった重点施策については、目指す姿を掲げたロジックモデルという部分  
257 で、取組まで体系化して、今後策定する実施計画までそれに向けて取り組んでいます  
258 ので、今後の部分については庁内の統制も含めてしっかり行いたいと思っております。  
259

260 (会長)

261 本日御提案がありました御意見等につきましては事務局と調整し、可能な限り内容  
262 に反映させた上で、来週の8月25日に市長あて答申を行うということにしたいと思  
263 います。

264

265 4 その他

266 (委員)

267 資料1の6ページのグラフの件で、第2回にもお話したと思うのですが、6ページ  
268 の下段、これは抜粋なのでしょうがないのかなと思いますが、すごく分かりづらいで  
269 すよね。凡例をもう少し大きくするとか、それから横幅が広がっているの、各県と  
270 市町の間隔をあけるとか、こういうことができないのかなと思っていました。グラフ  
271 や図はできるだけぱっと見て分かるものでないといけないと思っています。7ページ  
272 も同様です。小学校、中学校の間隔を空けるなど、両サイドが2センチ程度空いてま  
273 すので、工夫できるのではないかと。8ページの上の段については、平成22年度、2  
274 3年度と細かく表記されていますが、これは下のよう、H22とか、R1などにする  
275 ともっと見やすくなるのかなと思っています。もう一点、統計のことは詳しくないの  
276 ですが、棒グラフは起点がゼロになると思っています。例えば6ページのこの抜  
277 粋については、変化を際立たせるために、起点が70歳になっていますね。そういう  
278 場合は、起点をゼロにして波線で、途中を省略する対応をすると思うのですが、今  
279 の統計学上は必要ないのか、確認をお願いしたいと思います。できるだけ分かりやす  
280 い、見やすい総合計画ということで、意見を述べさせていただきました。

281 (事務局)

282 ありがとうございます。これは内部の計画ではなく、市民の皆様の目に触れていた  
283 だくものになりますので、今の御指摘を踏まえて、見やすいように見直したいと思  
284 います

285 (委員)

286 資料3の41ページの市民に寄り添い信頼される行政運営の推進というページです  
287 けれど、市職員の方はどのように受け取っていらっしゃるのかお聞きしたかったの  
288 ですが、信頼される行政サービスが行われていると感じる市民の割合について、「そう  
289 感じる」、「ややそう感じる」を合わせても33%ということは、「そう思わない」と  
290 「思わない」を合わせると、7割近い方が、市の行政サービスをいいとは思っていな  
291 いわけですね。この数字を市の方はどう捉えていらっしゃるのでしょうか。個人的  
292 には非常に恐ろしい数字と思ったんですけど、これを目標値40に上げるというこ  
293 とですが、こんな目標値で本当に改善できるのかというのが疑問です。

294 (事務局)

295 私の感覚的には非常に少ない割合の信頼度だと思っておりますので、これを半分以  
296 上や8割となるのが我々の務めだとは思っていますが、この5年間で、その半分や6

297 割等という目標については、なかなか現実的ではないと思っていますので、このアン  
298 ケートの結果の分析により、40%を設定したところですが、これがゴールではない  
299 と思っていますので、引き続き、真摯に取り組んでいかなければならないと思ってい  
300 ます。

301 (委員)

302 なぜ住民の方がこういう感想を持っていらっしゃるのか。アンケートをただ集計し  
303 ただけでは物足りないと思います。そこからもう少し突っ込んで何が欠けて、住民は  
304 このような感想なのだろうか、どこを直さなきゃいけないのだろうか、そこを追求し  
305 ないとアンケートは意味がないと思います。

306 (事務局)

307 これを向上させるキーワードの1つは、私は参画だと思っています。様々な場面で  
308 その情報を周知します、共有しますということだけではなくて、市民の方々に参画し  
309 ていただくということが重要になると思いますので、今後の市の大きな課題と捉え  
310 て、意識改革も含めて、取り組んでいかなければならないと思っています。

311 (委員)

312 先ほど、市の職員の適正数と比較し多いという話もありました。ここから100、  
313 200削減しなきゃいけないということになれば、これがますます悪化しませんか。  
314 マンパワー不足を理由に悪化するのではないのでしょうか。

315 (事務局)

316 そこはあるとは思いますが、現状から考えて、適正数は維持しなければならない、  
317 目指していかなければならないと思っています。そこだけを推進していくのではな  
318 く、職員の人材育成、資質の向上のようなことにも併せて取り組んでいくことが基本  
319 だと思っています。

320 (委員)

321 先ほど行財政の話が出て、それから市立病院の話が出ました。実はかなりの金額を  
322 例年市立病院に支出していると思います。私自身も市立病院を何とか改善して欲しい  
323 ということで、市立病院に行って、他の色々な病院と比べると、非常にサービスの内  
324 容が悪い。その辺を果たして市の皆さんが理解しているのかどうか。市立病院の立て  
325 直しに本腰を入れて、先ほどの産婦人科の話ではないが、様々な横の繋がりも含め  
326 て、根本的に市民にアンケートをとって、実際の皆さんの声はどうなのか。石巻市病  
327 院運営審議会において、何とか市民のための市立病院にするというような意識を持っ  
328 ていただけるよう、関心のある方を募って、市民からの意見も取り入れていただきた  
329 いです。市の職員の方もなかなか身内に対してやりづらいと思います。

330 自然環境や関税などの時代の潮流の変化により、1次産業は将来について予測する  
331 ことが困難となっていますが、1次産業は重要であり、これを伝えるためには、「生  
332 命維持産業」というように日本語としてそれが伝わる言葉にしないと、関心がある人  
333 でさえわからないんだから、一般の市民の人は分からない、雲の上の話をしてるのか

334 など思ってしまいます。市民と乖離しているような審議会ではいけないと思います。  
335 もう少し地に足の着いた言葉遣いなど、中身が伝わりやすい言葉を使ってほしいで  
336 す。小学生、中学生までかみ砕いて説明しなくても済むように、市民に対してもう少  
337 し丁寧に伝えるということを肝に銘じてやっていただきたいなと思います。

338 (事務局)

339 まず第6章での病院の話について、行財政運営の部分で内部のお話をしますと、や  
340 はり病院経営と、職員の給与という支出の面が非常に大きなところだと思っていま  
341 す。ただし、御指摘いただいた通り、病院については財政的な改革だけでなく、サー  
342 ビスの内容についても非常に重要だと思っておりますので、御意見について庁内で共  
343 有を深め働きかけて、市民の方々も含めたということについて、努めて参りたいと思  
344 います。それから、計画の中のKGI、KPIにつきましては、分かりやすい、丁寧  
345 な表現に努めていきたいと思います。

346 (委員)

347 第1章では「住民」という言葉が所々使われていて、恐らくそれ以外の章では  
348 「市民」という言葉になっていて、意図的に使い分けられているのかというところが  
349 気になったので、統一するなり、使い分けが分かるようにするなど、確認していただ  
350 ければと思います。

351 (事務局)

352 再度確認して、精査したいと思います。

353 (会長)

354 ありがとうございます。最後に私からも一言述べさせていただきます。皆さま、大  
355 変お疲れ様でございました。最後の御挨拶は後藤さんからいただくとして、この計画  
356 はあくまで、市の計画であり、市役所として一体何をするのかということだと思  
357 いますが、重要なのは石巻市をどうするかと考えたときに、市も重要ですが住民、市民  
358 の皆さんが一体何をするのかということが、非常に重要だと思っていまして、要は市  
359 がやらなければいけないこともあるでしょうが、一方で住民や事業者など、そういう  
360 方が色々な工夫をして、目標を達成させることができる部分も非常に多いでしょう  
361 し、むしろそれがないと、決してできないようなものだと思いますので、今日お集ま  
362 りの皆様方はそういう中のトップの皆さまだと思しますので、ぜひこれについては  
363 「市が頑張れ」というだけではなく、「自分ごと」として、自分は何ができるのか、  
364 自分の業界は何ができるのかということも含めてお考えいただければありがたいと感  
365 じておりました。以上で、本日の議題を終了させていただきます。

366 (事務局)

367 本日の会議でいただきました御意見につきましては、可能な限り内容に反映させて  
368 いただいた上で、8月25日には市長宛に答申をさせていただきますと思  
369 いますので、よろしく願いいたします。

370

371 5 閉会あいさつ

372 (副会長)

373 本日の会議の中でもありましたK G I、K P Iについては、国をはじめとする行政  
374 機関が横文字を使うことが多いんです。このような横文字が出てきた場合は、ぜひ初  
375 めに意味を確認しましょう。新聞を見ている方は分かっていたのですが、圧倒  
376 的多数の方は市が何をやっているのか、新聞に載っている情報や手法、そういったも  
377 のを見てくださらない方もたくさんいらっしゃる。そういう人たちにこういうことを  
378 御理解いただくためには、やはりここに参画している皆さんがこの総合計画をできる  
379 だけ読み解いて、それを御自身の解釈として僕は構わないと思いますので、色々な質  
380 問が出たときに話題提供として御説明を市の皆さんに代弁することも僕らの役割なの  
381 ではないかと思っております。私は石巻の出身ではありませんが、この地域に42年  
382 間住み続けて、石巻はすごくいいまちだと思っています。ただ色々なところで行政の  
383 悪口を言っている、個人の悪口を言っている、そういう話がいっぱいあるんですね。  
384 でも僕は悪口から何か生まれるのかなと思うと、いつも思うのは何も生まない、むしろ  
385 対立を煽ることにしかならないといつも思っています。不満があれば直接行って話  
386 をして、噂話で言うのではなく、疑問に対する質疑応答などは、ここにいる皆さんは  
387 様々な窓口をお持ちなので、そういう機会をぜひ活用していただければありがたいと  
388 思っています。また、先ほどの御意見でそうだなと思ったのは、予算がないからでき  
389 ないという話の部分で、これは行政だけではなく、民間にいる人間も、これをやりたい  
390 いけれども予算の問題でできないということが、皆さんが所属している団体でたくさ  
391 さんあると思います。それと同じことが行政の中でも起きているという、厳しい現実が  
392 あるのは事実だと思います。それで仕方ないのかというと、僕はそうではないと思っ  
393 ている、どうすればできるか、お金をかけないでどうやったらできるかということ  
394 を色々な方の知恵を集めてやっていく。それを僕は行政の皆さんにもお願いをしたいな  
395 とこの場を借りて申し上げたいと思います。いずれにしても、この会議が終わり、答  
396 申を出したから終わったというわけではなくて、その答申が本当に活かされていくか  
397 どうかということを見守っていくのも、本審議会に参加している皆さんの大事な役割  
398 だと思います。これで100点満点の施策ができるわけではないと思います。単にス  
399 タートラインにすぎないと思いますので、皆様と一緒に今後も市の方と二人三脚で一  
400 緒に、まちづくりのために力を尽くしていければと、この場の皆さんとお約束をし  
401 て、私の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

402

403

404

405

406

407

石巻市総合計画審議会委員名簿

No.	氏名	所属	備考
1	姥浦 道生	東北大学災害科学国際研究所	出席
2	横江 信一	石巻専修大学	出席
3	庄司 昌彦	武蔵学園データサイエンス研究所 / 武蔵大学	出席
4	大石 剛史	東北福祉大学	欠席
5	伏見 不二雄	石巻市町内会連合会	出席
6	井上 達彦	石巻市防災士協議会	出席
7	遠藤 一恵	石巻市女性活躍推進会議	出席
8	宇角 安弘	特定非営利活動法人 いしのまき環境ネット	出席
9	林 久善	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	出席
10	木村 民男	石巻市子ども・子育て会議	出席
11	尾形 輝雄	石巻商工会議所	出席
12	須能 邦雄	石巻市水産振興協議会	出席
13	加納 美雄	いしのまき農業協同組合	欠席
14	後藤 宗徳	一般社団法人 石巻観光協会	出席
15	橋本 丈史	株式会社 街づくりまんぼう	出席
16	阿部 隆	特定非営利活動法人 石巻市スポーツ協会	出席
17	伊藤 桂子	石巻市社会教育委員会	出席
18	大森 憲市	石巻市PTA協議会	出席
19	花岡 徹	石巻金融団	出席
20	日野 淳	株式会社 口笛書店	欠席

オブザーバー

1	畑山 作栄	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	出席
2	武田 健久	宮城県東部地方振興事務所地方振興部	出席

令和7年8月20日現在（敬称略）